

学校だより

18

さく
うつく
たくましく

尼崎市立園田中学校
TEL 06-6491-0775
平成23年1月25日

阪神大震災から16年！

防災訓練「地震だ！」「津波だ！」

阪神大震災から16年を迎え、園田中学校では1月17日に地域の皆様とともに防災訓練を実施しました。兵庫県内の各地でも、さまざまな追悼行事が行われ、命の大切さと、人が助け合い支え合うことの重みを再確認しました。

阪神・淡路大震災から、今日で16年目を迎えます。平成7年、1月17日の早朝、わずか20秒の大地の動きは、6434人のかけがえのない命を奪いました。

ちょうど高校1年生の人が生まれた年に震災があったので、生徒の皆さんは震災後に生まれ、地震の揺れも、その後の混乱も記憶にないと思います。ここ園田中学校でも、いろいろと被害がありました。正面玄関のガラスが割れ、職員室や家庭科室や理科室の戸棚が倒れました。また、東校舎と西校舎の渡り廊下がひび割れし、4階の渡り廊下から1階が見えていたそうです。食満6丁目の新幹線の高架が落下したり、園田地区でも1967戸の家屋が全壊しました。

16年前の阪神・淡路大震災から、今日まで、大きな地震がたくさん起こっています。地震国の日本は活動期に入っています。これから、数十年は地震が多く発生する時期です。

今日は、学校にいる時に地震が起きたという想定で避難訓練をしましたが、家にいる時や登下校中に地震が起きたら、自分の身を守るためにどうすればいいのか、また、家族との役割分担や連絡方法も話し合いをしておく必要があります。携帯電話はすぐに回線がパンクして、不通になります。

「備えあれば患い(うれい)なし」地震に備えて、あらかじめ準備をしておけば、事が起こってもあわてることはありません。園田中学校では、年に2回、自らを守ることができるよう、避難訓練を実施しています。まず、自分の身を守り、つぎは、自分のできる範囲で防災活動を担うことができるよう、防災について、さらに学習を深めてほしいと思っています。



地震の揺れが収まって、グラウンドに避難



地域の自主防災会の皆さんによる救出訓練



地域の婦人防火クラブ、本校PTA、生徒会による応急手当の訓練

校門変更のお知らせ

1月31日から3月中旬まで工事のため、南門を閉鎖します！東門(新幹線側)を使用して下さい。

「成人の日のつどい」でメッセージを！

1月10日(月)、尼崎市の記念公園にあるベイコム総合体育館で成人の日のつどいがありました。第1部の式典で本校の佐々木裕美さん(2年)と松谷実璃さん(3年)が新成人に対する激励メッセージを発表しました。

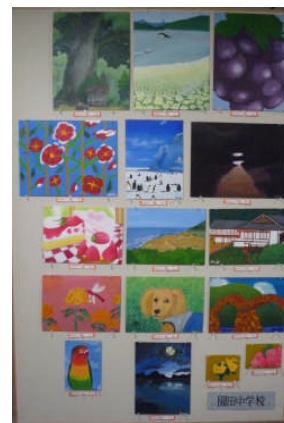
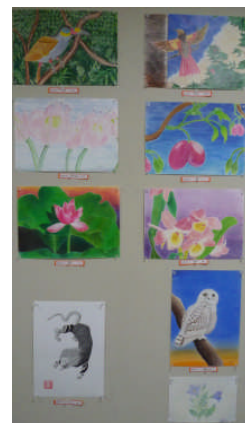
「私たちの見本になるような大人になってください。私たちも立派な成人になれるよう日々、色々なことに挑戦していきたいと思っています。」と市長や教育長の前で新成人に発表しました。



ひとりひとりの持ち味がにじむ美術展開催



1月20～23日に尼崎市総合文化センターで、ひとりひとりの持ち味がにじむ美術展が開催され、園田中学校から多くの作品が出展されました。



新春百人一首大会

1月12日(水)に2年生が百人一首大会にチャレンジしました。国語の時間に学習した百人一首を冬休み中に家庭でも学習し、大会に臨みました。古典文学に親しみ、日本古来のお正月の風物詩を楽しみました。

演劇発表会で熱演！



1月22日にピッコロシアターで開催された演劇発表会で演劇部が熱演し、観客から大きな拍手をいただきました。「君に届け」という題名の1時間の劇でしたが長さを感じさせない演出で、見終わった後で温かい気持ちになりました。

プロの元劇団員から、レベルの高い演劇だ。演出もすばらしいし、声の大きさも良いと講評をいただきました。